

「雲のリモートセンシングと気候影響に関するシンポジウム」のご案内

千葉大学環境リモートセンシング研究センターと気象研究所 JACCS 事務局の共催による表記のシンポジウムのご案内を致します。環境リモートセンシング研究センターは、「リモートセンシングを利用した地球環境研究」への貢献を目的として1995年4月に千葉大学に設置された全国共同利用施設であり、毎年、環境リモートセンシングに関するさまざまなシンポジウム等を開催しています。他方、気象研究所では、科学技術庁からの海洋開発及地球科学技術調査研究促進費による「雲が地球温暖化に及ぼす影響解明に関する観測研究(略称: JACCS)」を防災科学技術研究所、通信総合研究所、電子技術総合研究所との共同で1991年度から実施しており、これまでに2回の「雲-気候」研究会を開催しています。

近年、雲が放射エネルギー収支や水収支の過程をとおして気候形成に及ぼす効果に関する研究や、時間的・空間的に変動の激しい雲の物理特性・広域分布のリモートセンシングに関する研究への関心が大きな高揚を見せています。このような折り、JACCS 関係者だけでなく、雲のリモートセンシング、衛星観測、雲-放射の相互作用、雲の気候影響、等々に関心を持つ方に広く集まっていただき、研究発表と意見交換の場を持ちたいと考えて、シンポジウムの共催を計画しました。シンポジウムは、右記の要領で実施する予定ですので、参加を希望される方は、FAX または e-mail にて、申し込み下さい。

記

タイトル: 雲のリモートセンシングと気候影響に関するシンポジウム

主催: 千葉大学環境リモートセンシング研究センター (代表: 高村民雄, TEL: 043-290-3844), 気象研究所 JACCS 事務局 (代表: 浅野正二, TEL: 0298-53-8604)

日時: 1998年9月21日(月) 10:00~
9月22日(火) 12:00

会場: 気象研究所講堂

申込方法: 講演1件につき、FAX あるいは e-mail で、講演題目、講演者および共同発表者の氏名、所属、連絡先(電話、FAX、e-mail)、及び A4紙半頁程度の講演要旨をお知らせ下さい(講演要旨集は当日配布)。また、9月21日夕方に懇親会(会費1500円程度)を予定しておりますので、出欠をあわせてお知らせ下さい。

申込期限: 1998年8月31日(月)

プロシーディング: シンポジウム・プロシーディングを後日に印刷発行しますので、講演者は A4版で偶数頁(4, 6, 8頁, 図表込み)のカメラレディ原稿(白黒)を当日ご持参下さい。

申込先: 気象研究所気候研究部 浅野正二
FAX: 0298-55-2552
e-mail: asano@mri-jma.go.jp